

障害者問題をテーマに

創作劇に取り組む

市連合
青年団

地域と結びついた活動を続ける
南国市連合青年団が創作劇の練習
に夜遅くまで頑張っています。

同志が楽しむことばかりの活動か
らひとつ越えて、青年としての生
き方を考えたり、福祉活動とはど
んなものかを問いかけたりする何
かを——と、昨年生まれたのがこ
の手作りの創作劇です。

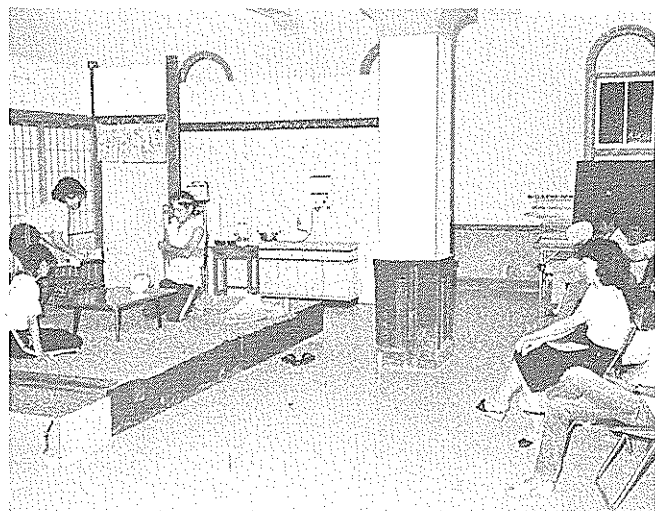
は、高校で演劇部にいたという島
崎千恵さんのみ、他の人はまった
くの素人です。でも毎日、議論を
かわしながらの練習の成果で、見
てもらえるに十分な実力もつきま
した。

団員の構成は、出演者が八名、
裏方さんが十四名の計二十二名で
す。舞台装置は全て手作り、幕
の始まりと終りには、裏方さんが
飛びまわり、組み立てや片付けに
大わらわです。

今回の脚本は、昨年と同様に市
教育委員会の高木主事の作。青年
団活動と障害者問題をテーマとし
た「詩—うた—」というものの。
内容……「詩を書くことの好きだ
った千波という女の子が、交通事
故で両目が見えなくなってしまう。
そして、自分が障害者となったこ
とで気づいた社会の大きな壁。生
きる望みを失い、心は閉ざされて
いつてしまふ。しかし青年団の仲
間との語らいの中で励まされ、千
波はもう一度本気で生きてゆこう
と思ひ、好きだった詩「私の願い」
を思い出す。

そう思つて私はゆきたい
——こう言つて千波は、力強く
生きようと決心していくという
お話。

青年団活動、各団体のボラン
ティア活動など、それに携わら
ない人々の中には、「あれは自
己満足だ」と言う声もあります。
携わっている人の中にも、「こ
の運動が本当に社会のために……
」と疑問を持つている人もい
るかも知れません。そんな疑問
の中で、いつまでも問題意識を
失うことなく、地域とのつなが
りを考えた青年団の活動に、み
んなが期待しています。



夜遅くまで、繰り返し練習に励む青年団員たち

賞品代を土佐清風園へ寄付

南国猟友会射撃クラブ

南国猟友会射撃クラブ（西川清
進会長、会員五十人）では、「ル
ールやマナーを身につけ、安全な
猟をしよう」と毎年射撃大会を開
いていますが、このほど開かれた
大会の賞品代を「土佐清風園」に
寄付することになり、九月六日市

役所で小笠原市長立ち会ひのもと
に、西川会長から土佐清風園の中
田善水園長に六万五千円が手渡さ
れました。

西川会長からは「この善意を毎年
続けていきたい」と話していまし
た。

善意の寄付を手渡す西川会長(右)ら

「県民手帳」申込み受付中

市民の声

「小さな衛生車はないものか」

の意見に同感

〔声〕「広報なんこく」八月
一日号の四ページに、市民の声と
して「小さな衛生車はないものか」
と題する記事がありました。私
も、自動車教習コースほどの迷路
を入ったところに家があり、以前
から同じ思いをしていました。

〔答〕現在、市が指定してい
るし尿くみ取り許可業者は「四業
者」ですが、残念ながら軽四タイ
プのバキュームカーはありませ
ん。し尿のくみ取り料金は、現在五
十四リットルまでは三百六十円、
五十四リットルを超える場合は十
八リットルごとに百二十円の加算
料金となっています。

でも入って行け、大型バキューム
カーの入れないご家庭には便利に
なると思われましようが、これに
も一長一短があります。

問題は、くみ取り量が少なくて
手回がかかることなどから、今の
料金よりもさらにアップをしなけ
ればならないこと、などです。

市では、バキュームカーが入れ
ないご家庭のために検討も重ねて
いますが、「今すぐ」という結論
には達していません。

ご不便をおかけしているご家庭
には申しわけありませんが、さら
に良い方法はないものか、一日も
早く解決できるよう研究を重ねて
いきます。

楠瀬節子（里改田）

図書館だより

市立図書館にとって利用者が最
も多く、あわただしい八月が過ぎ、
めつきりすずしくなりました。読
書の秋に図書館をご利用してい
かがでしょうか。(二人四冊まで、
二週間借りられます)

『新刊案内』

▼ながい旅(大岡昇平) ▼紅そめ

し(石本しげる) ▼白い道第一部
①②③(三国連太郎) ▼裏返しの
夜空(嶋田隆) ▼三光の(中国篇
還着連絡会) ▼火遊び(立松和平)
▼功好き(木村樹) ▼君は海を
見たか(倉本聰) ▼時代屋の女房
(村松友規) ▼私の台所(沢村貞
子) ▼落日の王子、蘇我入鹿(黒
岩重吾) ▼母のいのちのいのち

(東井義雄) ▼親離れするとき読
む本(神津カンナ) ▼文化の現在
③文化の活性化(大江健三郎ほか)
▼バラギ(岡崎照男) ▼赤いラ
ンドセル(横溝正史) ▼菜の花の
沖②③(司馬遼太郎) ▼通信簿の
読み方(鶴川昇) ▼続悪魔の飽食
(森村誠一) ▼あふれる愛に(土
志田和枝) ▼峠の群像①(泉屋太
一) ▼ふるさと早明浦(川村千枝
子)

ご寄贈
感謝します
貴重な図書等をいただきありが
とうございました。さっそく市民
の利用に役立てたいと思います。
(敬称略)

◇吉井裕紀子(田村) ◇乾糸(後
免町) ◇武市文恵(立田) ◇東川
裕(大坪町) ◇中田栄光(小笠
◇末次弘枝(後免町) ◇山中久弥

(大坪町) ◇久保(田村) ◇井
上の子(大坪町) ◇宮田周二立
田) ◇市原麟一郎(高知市) ◇森
尾晃一(東島) ◇青野嘉幸(立田)
◇楠瀬洋吉(高知市) ◇国田三雄
志(高知市) ◇吉本昭平(堀の内)
◇吉村順光(東京都)
(市立図書館)

5